

あじさい 138号

60周年記念イヤー幕開け！新年親子の集い開催！

LOVE &
LUCKY &
PEACE !



育成会創立60周年を記念し、抽選会では60周年賞が登場！今年は1年を通じていつもの育成会行事をさらに盛り上げていく予定です。平成最後の親子の集いをかとうバレエのみなさんが盛り上げてくれました。



育成会賞(ホテルニュー長崎の商品券5000円分)は山本富美代さん(あじさいの家)の手に！！

田上市長にも来ていただきました。

「新成人式」開催



第46回「新成人式」が開催され、44名の新成人が出席しました。育友会からは10名(うち2名欠席)が成人式を迎え、事業所の仲間や職員もお祝いに駆け付けました。



もくじ

- 理事長年頭のあいさつ
- 育成会60年の歩み①
- 年男・年女！
- きらり(新成人式)
- 新年親子の集い報告
- お知らせ

県育成会「知る見る」開催



1月20日(日)に長崎県育成会主催第3回「みんなで知る見るプログラム」研修会が諫早市で開催され、長崎市より本人18名、支援者10名が参加し、4つのワークショップで盛り上がりました。

新年に想う

理事長 谷 美絵



新年 明けましておめでとうございます。

平成最後の新年親子の集いとなりましたが、皆さま良いお正月をお過ごしになったでしょうか。

さて、長崎市育成会として平成の30年間を振り返ってみますと、親の会育成会から社会福祉法人へと移行し、福祉事業が開始され、安定的な運営ができるようになった30年間でした。法人設立準備、法人格の取得、作業所の運営と新制度への移行、それぞれの施設建設、そしてグループホームの開設と様々な事業が実現することができました。これも偏に皆様のご支援とご協力があったからこそと感謝申し上げる次第です。そういう意味では、平成の時代は長崎市育成会にとって大きな転換と飛躍を遂げた時代だったと言えるでしょう。その平成が終わろうとしており、改めて長崎市育成会の新たな課題を見出すための大きな分岐点に立たされているように感じております。

合わせて、本年度で長崎市手をつなぐ育成会が60周年を迎え、また、法人化25周年でもあります。

昭和34年に、佐世保市で始まった長崎県育成会の支部としての発足から60年となりますが、最初は地区集会などの集まりで親たちが地域の中で暮らしていくことの窮状を互いに語り合い励まし合ってきたそうです。昭和53年に、地域に障害のある人達の働く場を作ろうと小規模作業所を開設、その後6か所運営するまでに至りました。当時の諸先輩方のご苦勞に今更ながら深い敬意と感謝を表したいと思えます。また、平成になり、自分たちの手で施設を作ろうと社会福祉法人化に立ち上がりました。準備委員会を立ち上げ施設を開所するまでに、5年の月日を費やしました。その後は、平成13年の第1次5か年計画から現在の第4次5か年計画まで、地域で本人さんたちが幸せに暮らせるように着実に地域福祉の形を創造してきたとっております。

育成会は、これまで多くの人たちが共に活動し、その時々には様々な考え方がありました。しかし、親亡き後の我が子の幸せを守るために、やるべきことはなにか、どのような制度が必要か、どのような施設あればいいか、24時間をどう支えていこうかと考えて活動してきたことに違いはありませんでした。だからという訳ではないのですが、長い60年という年月で、福祉の制度も地域も障害に対する見方も実際に大きく変わりました。その分新しい課題も出てきたのかもしれませんが、このふるさと長崎が、障害がある人もない人も同じように人として大切にされ、同じように幸せに暮らせる場所であることを常に願って、皆様と共に今後も力を尽くしていきたいと思っております。

最後になりますが、60周年を迎え、大きなお祝いのイベントはせず「長崎市育成会アニバーサリーイヤー60周年」と銘打って、年間通して60周年をお祝いしていこうということにしました。ですから、本日も「長崎市手をつなぐ育成会 創立60周年記念 新年親子の集い」という事になります。ほかに総会や運動会、記念講演会などお祝いの年らしい内容を盛り込んでまいります。そして年間テーマは「手をつないで60年 新しい時を見つめて これからもずっと」となります。色々な状況、色々な時代がありました。常に地域と手をつなぐことを心において私たちは歩んできました。これから来る新しい時代も、障害がある人もない人も、地域の中で人権を守られ幸せに暮らせる共生社会の実現に向けてしっかり前を向いて進んでまいります。

平成31年1月12日 第52回新年親子の集いにて

育成会は60周年!

60周年を
振り返る①

遡ること60年、昭和34年11月15日に「長崎県手をつなぐ親の会」が結成され、長崎市手をつなぐ育成会の前身となる同会長崎支部が誕生しました。今年は本会設立60周年記念イヤーということで、年間を通じてさまざまな形でお祝いしてく予定です。そこで、広報あじさいでもこの1年を通じて育成会の60年を振り返りたいと思います。

さて、そもそも長崎市育成会はどのようにしてできたのでしょうか?

育成会のはじまり

昭和28年戦火の後もまだ残る浦上の原子野に長崎県初の公立知的障害児収容施設「県立浦上学園」が開設。最初は県下の施設及び在宅児から8名の児童が集められ、園長、職員、保母10名のスタッフで学園の生活は始まった。水道、電話、風呂もない貧弱な設備だったが、29年には2回目の園児が入所し40名となった。この頃保護者の間で、職員とともによりよい学園生活を送りたいとの熱意が高まり浦上学園育成会「手をつなぐ親の会」が結成され、学園の運営のバックアップをはじめ、社会への啓発活動、精薄児相談業務を通じて在宅児の親たちへ呼びかけを行い、次第に長崎市の親の会として基礎固めを行った。この頃が長崎市育成会の胎動期だった。

(40周年の記念誌より)

始まりは育成会!!

現在、普通に使っている障害福祉サービスの中には、実は育成会の活動が始まりものがあることをご存知ですか?

育成会が始めた在宅障害児の1日保育が「さくらんぼ園」に、障害のある人たちの外出や余暇のサポートをする生活ヘルプ事業がガイドヘルプ事業(現在の移動支援事業)に、学齢期の子どもたちの夏休みの充実を支援するサマーフレンドクラスがタイムケア事業に、というように、育成会が会員向けに始めた活動が元になったり、行政に認められ委託を受け事業になったものがあります。今、私たちは当たり前のように利用していますが、頑張ってくださった先輩方に感謝です!

育成会年表

昭和

- 34年 「長崎県手をつなぐ親の会」長崎支部設立
- 39年 長崎市精神薄弱者育成会、別名「長崎市手をつなぐ親の会」と改名、第1回総会開催
- 42年 第1回新年親子の集い開催
- 43年 長崎市中心身障害(児)者援護育成会と改名
- 45年 在宅障害児の1日保育開設
- 48年 第1回親子運動会開催(福田遊園地運動場)
- 50年 第1回ソフトボール大会開催
第1回親子ボウリング大会開催
- 53年 「あじさい福祉作業所」開所
- 63年 長崎にて第37回全日本精神薄弱者育成会全国大会、第28回九州大会開催

平成

- 1年 重度対策として「あじさい学級」開設
- 2年 法人設立準備委員会
- 4年 育成会だより「あじさい」創刊号発行
- 6年 法人設立認可
- 7年 「あじさいの家」開所
- 12年 第1回FICS開催
- 13年 「ワークあじさい」開所
- 14年 グループホーム「六じぞう」「京泊」開所
- 15年 小規模通所授産施設「さんらいず」開所
「みどり作業所」開所
- 18年 「ケアプランセンター」開所
「ヘルパーステーション」開所
「夢工房みどり」開所
タイムケア事業開始
- 19年 「さんらいず」建物完成、開所
- 24年 「陽香里工房」開所
相談支援事業「いんくる」開設
- 26年 「ケアホーム三京」開所
- 30年 育成会生活支援センター開所

2019 年男、年女 集まれ〜!

亥年生まれの方の今年の運勢は、『攻めの姿勢を貫くことによって良い状況へと変化しやすい年』だそうです。今年も新年親子の集いに参加された年男・年女の皆さんから、たくさんの新年の抱負が集まりました。



身体に気を付けてこれからも頑張ります。 山田施設長

いっぱい食べて笑顔で頑張ります。 山崎あゆ美

健康に気を付けて頑張ります。森弘子

一生懸命仕事を頑張ります。金子優紀
幸せと思える1年にしたいと思います。佐藤実(職員)

陽香里工房



笑顔いっぱいの1年に!! 赤井真理(職員)

かっこよくなりたい。林田真一

何事も一生懸命頑張ります。宗英美里(職員)

さんらいず



ワークあじさい

今年も仕事を頑張ります。稲富千秋

仕事と趣味を頑張ります。川口和喜

仕事を頑張ってお金を貯めて結婚したい。 鐘ヶ江友佑

第2の人生も頑張ります。 宮川和子

納品の仕事を頑張ります。 石橋万里



いんくる

農園の仕事を暑くても寒くても頑張ります。野口詩織



最後まで頑張ります。大平施設長

今年も健康で頑張ります。橋田慈子(職員)

今年も楽しく頑張ります。衣本忍

あじさいの家

かまぼこ作業を頑張ります。岩崎典子

今年も仕事を頑張ります。石本潤

今年1年元気に頑張ります。副島健嗣(職員)



夢工房みどり

ダンスを頑張ります。小林連

今年も1年幸せな年でありますように・・・富永幸子

健康第一で頑張ります。小早川良子



STOP the 老化!! 吉井裕子

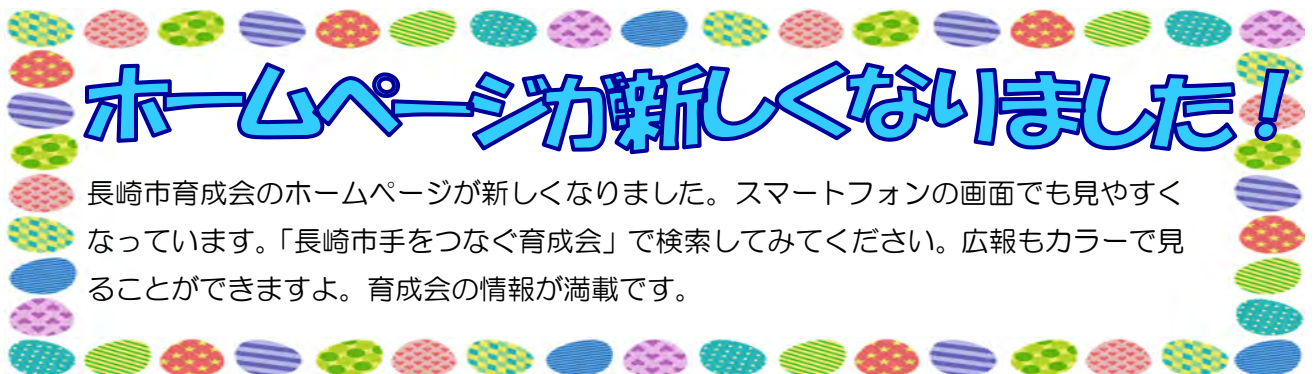
会員

猛進せずに1日1日を大切にします。今島久美子



ホームページが新しくなりました!

長崎市育成会のホームページが新しくなりました。スマートフォンの画面でも見やすくなっています。「長崎市手をつなぐ育成会」で検索してみてください。広報もカラーで見ることができますよ。育成会の情報が満載です。



第46回「新成人式」開催



平成31年1月14日長崎市心身障害者団体連合主催の第46回新成人式が行われ、晴れ着に身を包んだ44名（申込み50名）の新成人が出席しました。長崎市育成会からは8名（申込み10名）が出席し、家族だけでなく事業所の仲間や職員さんもお祝いに駆け付けました。

今年は「顧復之恩」という言葉が掲げられ、心身連の桑野会長より「これは親に慈しみ育てられた恩という意味です。親の愛情を疎ましく感じる時期もあるでしょうが、それでも親は子を見守ります。私たち支援者も皆さんを見守り続けていきたい。」と挨拶されました。また、田上市長からは「失敗を恐れず、勇気をもって目標に挑戦し、心豊かな強く優しい大人に成長してください。」とお祝いのことばをいただきました。そして、新成人代表の「今までいただいた支えに報いるよう頑張っていきます。」という挨拶に、長崎市手をつなぐ育成会の大串琴美さん（長崎市立図書館勤務）が「自分が楽しいと思うことを知りましょう。そうすればまわりの人に笑顔を広げられるすてきな大人になれますよ。」と励ましの言葉を述べられました。

後半は幼い頃と今の写真が映し出され、家族からの愛情のこもったメッセージが読み上げられると目頭を押さえる人の姿も見られました。新成人の皆さん、おめでとうございます！



大串琴美さん



第52回

新年親子の集い開催!

手をつなぐ育成会は今年60周年を迎えます。60周年イヤーの記念すべき行事のスタートとなった平成最後の新年親子の集いは「~手をつないで60年 新しい時を見つめて これからもずっと~」という横断幕を掲げ開催し、約400名が参加しました。今年は田上市長にもご出席いただき、「この横断幕の言葉は育成会の過去、現在、未来を表しているようですね。」と感想をいただきました。各事業所が時間をやりくりしながら練習した出し物は60周年をお祝いするようなプラカードなど工夫が凝らされ、記念イヤーの幕開けにふさわしいものとなりました。職員出し物では育成会設立時の昭和34年に始まり、あじさい作業所開所、法人化、現在と節目の年に流行った曲のメドレーが披露され、抽選会では今年だけの60周年賞も設けられ、いつも以上に体育館の中は熱気と歓声で盛り上がりました。

今年の司会は陽香里工房の山口すみれさんと南里貴範さんが見事に務め、放送トラブル時もアドリブで会場をわかせてくれました。



夢工房みどり 手話ソング「生きてこそ」・ダンス「友よ」



さんらいず 合唱「翼をください」



陽香里工房 よさこい「先賢行列長崎さるき」



あじさいの家
「60周年だよ! 全員集合!!」



ワークあじさい
合唱「みんながみんな英雄」



おしらせ

習字



日時: 第4土曜日

時間: 午後1時~

場所: ハートセンター社会適応訓練室

会費: 1回 500円

社会福祉法人

長崎市手をつなぐ育成会 広報部

長崎市大橋町 19-19

文教カテリーナ1F

Tel: 095-845-5677

E-mail: tewotunagu@hi.enjoy.ne.jp

フラワーアレンジメント

日時: 第2・第4土曜日 午前10:30~

場所: ハートセンター5F 社会適応訓練室 会費: 1回1300円



おたのしみクラブ

日時: 2月10日(日) 13時~15時

日時: 3月17日(日) 13時~15時

内容: カラオケ (¥750)

内容: 茶話会 (¥300)

*参加費は翌月請求させていただきます。

*人数把握のためにお申し込みをお願いします。お申し込み・お問い合わせは
ハートセンター事務局まで。 ☎: 847-1290

※計画は変更されることがありますので確認をしてから参加してください。

会員定例会

2月の定例会 2月 13日(水) 10:00~12:00

場所: ハートセンター5F 社会適応訓練室 「聞いて!うちの子のおもしろ話」

障害特性から来る困り感をおもしろ話に変えてみませんか?

H31年3月の定例会 3月14日(木) 13:00~15:00 「親心の記録⑤」

バスハイク



今年も恒例のバスハイクを実施します。

とき: 3月3日(日)

行先: ハ女ひなまつり

内容、お申し込みなど 詳しくは別紙の
バスハイクのご案内をご覧ください。

研修会のご案内

「障害のある子の親が知っておきたい「親なきあと」
~「親ある間の準備」~」

とき: 4月13日(土) 10:00~12:00

ところ: ハートセンター2F 研修室

障害のある子の親であり、行政書士、社会保険労務士でもある渡部伸さんをお招きしご講演いただきます。お申し込みなど詳しくは別紙をご覧ください。